

「与那国島と八重山諸島周遊の旅」

念願の北海道周遊の途中、根室半島の納沙布岬に立ち、その先 3.7k に齒舞諸島の貝殻島を見た。

我が国の領土であるのに、今はロシヤの管理下にある。

(北方領土四島の返還を求めて久しい・・・が・・・)

丁度、今ウクライナではロシヤが侵攻中とのニュースが毎日の様にテレビで放映されているが、遠く離れた我が身にはテレビの映像に過ぎない。

此处、現地に立って。

「地図は現地ではない」とつくづく思う

国土、領土、国、国民とは・・・

急に、**日本の最西端**の国境の地を踏んでみたいと思った!!

北海道の旅(6/3～6/25)を終わってしばらくして、信州の白馬・梅池への山旅と、恒例の「八尾の風の盆」と乗鞍岳登山を終えた頃、ネット上に JTB の「**与那国島と八重山諸島へおーりとーり**」のツアーを知り、それに便乗した。

- ・三泊四日(9/27～9/30)の JTB 西日本企画の団体ツアーであった。
- ・関西空港、石垣空港、与那国空港と観光船とバスで離島を廻る。
- ・添乗員が付いている。
- ・大船に乗った様で気楽に考えていた。

ただ、私には

飛行機に乗るのは 20 年ぶりであり、関西国際空港も初めてのポートであり、台風の進路もちょっと不安な処もあった・・・

結果は全て**オーライ**であった。

行程、詳細は、案内書、添乗員の解説の通りであった。

所感: 天気が良すぎて、暑かった(32 度程か、但し、木陰は涼しい)

食事は、今一つ

海の色は抜群

島の人々は、穏やかで優しいが、土地の人が少なく、老人多し

何よりも、日本の最西端の地を踏めたこと、 万歳

完